

留 学 報 告 書

作成日:2018年3月30日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部国際日本学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ハワイ大学マノア校 現地言語: University of Hawaii at Manoa
留学期間	2017年8月～2018年3月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年3月22日
明治大学卒業予定年	2020年3月

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
プログラム費用		円	
保険料	700	74,349円	
授業料	25,000	2,655,337円	
宿舍費	5,600	594,796円	
生活費	500	53,107円	
食費	5,000	531,067円	
渡航旅費	2,000	212,427円	
その他	200	21,243円	
合計	39,000	4,142,326円	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)
シェアハウス
2)滞在費
月 700ドル
3)部屋の形態
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 OR <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数)
4)設備について
<input checked="" type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input checked="" type="checkbox"/> ガス <input checked="" type="checkbox"/> 給湯 <input checked="" type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂(浴槽) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> エアコン <input checked="" type="checkbox"/> キッチン <input checked="" type="checkbox"/> インターネット環境 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()
5)住居を探した方法:
ウェブサイト
6)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
個室の部屋もあり、滞在費も抑えられたのでお勧めです。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？
<input checked="" type="checkbox"/> 利用する機会が無かった <input type="checkbox"/> 利用した:
2)保険について。現地の医療保険に加入しましたか？
<input type="checkbox"/> した() <input checked="" type="checkbox"/> しなかった
3)留学前後での予防接種の必要の有無
<input checked="" type="checkbox"/> 有() <input type="checkbox"/> 無
4)学内外で問題があったときは誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか？
留学担当の方がいたのでその方に相談しました。相談窓口はありました。
5)現地の治安はどうでしたか？また現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
治安は良くはないと思います。実際に自分が危険な目にあつたことはありませんが、観光客が多い場所なので、特に観光客が狙われていたと思います。情報は OSSMA からのメールで収集していました。
6)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか？ (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
家、大学等のインターネット環境は問題ありませんでした。
7)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)
主にクレジットカードを使用し、現金が必要な時は ATM で引き落とししていました。
8)利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば入力してください。
大きな問題はなかったと思います。ハワイは日本食スーパーやドン・キホーテもあったのでほとんどのものが調達できます。
9)授業料の支払方法、支払時期等について入力してください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)
クレジットカードで支払いました。カードの指定などはありませんでした。支払期間はセメスターの授業が終わるまででした。
10)その他、生活等に関して参考となる事項を入力してください。

渡航について

1)ビザについて。ビザの種類を入力してください。
ビザの種類(F-1・J-1 など): J-1
2)取得方法、提出書類、取得手続きにあたっての注意点等。
3)手続きに要した日数(提出書類の取得からビザ取得まで)
約 30 日
4)出国と帰国の日付を入力してください。(西暦で入力)
出国: 2017年7月29日
帰国: 2018年3月22日
5)経路を入力してください。(例:成田→シカゴ→ニューヨーク→シカゴ→成田)
成田→ホノルル
6)現地での出迎え
<input checked="" type="checkbox"/> 有 () <input type="checkbox"/> 無
7)到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容
オリエンテーションあり。VISA についてのオリエンテーションと私たちのプログラムは特別なのでそれに関するオリエンテーションでした。

卒業後の進路について

1)留学を通して生じた、今後の進路についての考えについて教えてください。
日本だけにとどまらない国際的な観点を要することをしたいです。
2)留学前の単位取得や就職活動に対して工夫した点
自分が受けたい授業を受けただけなので、特に工夫はしていません。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
21 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めて入力して下さい。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Introduction to Travel Industry Management	観光産業導入
科目設置学部・研究科	Travel Industry Management
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Daniel Spencer
授業内容	観光業に関する導入的で総合的な知識
試験・課題など	1学期に3回のマーク式テストがありました。
感想を自由に述べて下さい	観光業の基礎となる内容でしたが、専門性もあり学べる事が多くありました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
---------------------	------------------

Food and World Cultures	食と世界の文化
科目設置学部・研究科	Travel Industry Management
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Tim Wilkins
授業内容	世界の食や文化について
試験・課題など	1学期に2回のテストがあり、コンピューターを使ったマーク式テストでした。
感想を自由に述べて下さい	様々な文化の食べ物や生活習慣など文化に関する幅広い内容を学びました。観光と一見関係ないように見えますが、多くの文化が交流しうる観光業において、他国の文化を知ることは必須だと思うため、とてもためになりました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Learn Language & Communicate	言語とコミュニケーション学
科目設置学部・研究科	Second Language Studies
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input type="checkbox"/> 講義形式 <input checked="" type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に50分が3回
担当教授	Graham Crookes
授業内容	第2言語習得における歴史と今後
試験・課題など	毎授業前に次回のための文献を読むことと、計3回のペーパーがありました。学期末にコンピューターを使った筆記のテストがありました。
感想を自由に述べて下さい	第2言語習得に関する幅広い知識を得ることができました。事前に自分で文献を読み、クラスでディスカッションをするため各自で考えを深めることができます。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語訳):
Hawaii: Center of the Pacific	ハワイ学 107
科目設置学部・研究科	Hawaiian Studies
履修期間	<input checked="" type="checkbox"/> Fall <input type="checkbox"/> Winter <input type="checkbox"/> Spring
現地での単位数	(3)単位
本学での単位認定状況	<input checked="" type="checkbox"/> 手続き中 <input type="checkbox"/> 単位認定(本学で認定された単位数を入力して下さい)
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義形式 <input type="checkbox"/> チュートリアル <input type="checkbox"/> その他
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Pualani Kauila
授業内容	ハワイやポリネシアンに関する歴史
試験・課題など	3回のマップクイズと5回以上のペーパー、そして3回の定期試験がありました。
感想を自由に述べて下さい	現在の観光地としてのハワイに至るまでの歴史を学びました。旅行に行くだけでは知りえない悲惨なものもあり、ハワイという場所の見方が変わりました。

留学に関するタイムチャート

2016年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	夏期の短期語学留学
10月～12月	留学のための TOEFL iBT の勉強 出願 選考 面接
2017年 1月～3月	選考
4月～7月	留学準備 出国
8月～9月	ウェルカムパーティーなど 中間試験
10月～12月	期末試験
2018年 1月～3月	インターン
4月～7月	帰国
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生のときにホームステイをしたことがきっかけです。当時はほとんど英語ができず悔しかったのを覚えています。そこから英語でコミュニケーションをとることに興味を持ち、将来は英語に関わる仕事をしたいと思うようになりました。その過程として、海外に長期間暮らし英語力を伸ばすだけでなく、他国の文化にも触れることが自分の中でマストになっていました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学のために準備しておいたことはTOEFL iBTの試験対策です。私の学部ではTOEFL iBTの点数が応募の条件となるため、行きたい大学の最低点は越えなければいけません。いくら行きたい気持ちがあっても点数を越えなければ意味がないので、11月の選考までは必死に勉強していました。反対に準備しておけばよかったと思うことは海外の大学に関する下調べです。私は完全に学部の協定先大学に頼り切りでした。しかし、選考近くになって自分でいろいろ調べてみると協定大学以外にも様々な留学の選択肢があることに気づきました。私は結局、学部間協定留学の期限も迫っていたため、学部間協定留学にしましたが、もっと事前に調べておけばよかったと思います。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト等	びびなびというウェブサイトがとても役に立ちました。私は1か月のホームステイ後の滞在先を決めていなかったため、一時期は必死で家を探していました。その時に使っていたのがびびなびです。このサイトは日本語にも対応しており、オーナーが日本人であるところが多いです。海外で初めて1人暮らしをするには不安や疑問も多くあると思うので、そんなときに日本語でわかりやすく対応してもらえるととても安心して家を決めることができました。
この留学先を選んだ理由	わたしはもともと観光業に興味があったので、留学先としてハワイはとっておきだと思いました。必須科目で観光に関する授業を2つ取らなければならない、またその観光の学部には様々なホテルやレストランなどを見学できるクラブがあり、そこで実際に働いている人の意見やキャリアを聞けることがおもしろいと思いました。さらに、このプログラムでは大学の授業が終わった後に3か月間インターンをすることが条件になっており、授業での座学と実践的な経験両方をする事ができることが一番の魅力でした。
大学・学生の雰囲気	大学の雰囲気はとても穏やかだったと思います。敷地が広いので、必然的に屋外の敷地も広いのですが、外でノートパソコンを広げて勉強している生徒なども見受けられました。また、放課後や試験前の図書館の席は多くが埋まっていたため、真面目な生徒が多かったと思います。また、夏休みや春休みになると留学生と見える学生が目立ち、日本人学生のツアーなども見受けられたのでそうした国際交流的な活動にも積極的な大学だと思いました。
滞在先の雰囲気(寮・アパート・ホームステイ・シェアハウス)	私は最初の1か月はホームステイをしました。そのステイ先では私たち留学生などは2階に住み、食事以外のテーブルをしました。食事のときにはホストマザーやホストファザーが出てきて会話を楽しみましたが、そのほかの子供たちと接する機会がありませんでした。2か月目から帰国するまではハウスシェアをしました。家探しのウェブサイトを使って見つけました。個人の部屋は設けられており、キッチン、リビング、バスルームは共有でした。プライバシーが確保されていたため、住み心地は良かったです。
交友関係	主に少人数でディスカッションをするクラスをとっていたのですが、そのクラスでは仲良くなりやすかったです。また、ランチ前の授業だったため、そのまま一緒にお昼ご飯を食べたりしていました。一方、大教室で講義式のクラスでは友達はできづかったです。また、私は国際交流系のクラブ活動に入っていたため、そこで開催されるイベントなどに行き交友関係を広げていました。そのクラブには現地生はもちろん、様々な国から留学で来ている学生が多かったため、とても面白かったです。
困ったこと、大変だったこと	家探しは本当に大変でした。特にハワイは物価が高いため、最初はホームステイ後1人暮らしをする予定でしたが、シェアハウスに変更しました。私が使っていたサイトではオーナーと直接やり取りをするため、スムーズに連絡を取れないことがしばしばありました。また、実際に見学に行ってみると、掲載されている写真で想像していたのとはかなり違う場合も多いため、家を決めるまでに3、4つの家を下見しました。
学習内容・勉強について	私が取っていた時授業はどれも基礎的なレベルのものでしたが、どれもハワイならではの見解が組み込まれていて、受けていてとても新鮮でした。また、授業の種類が無数にあって、取りたい授業がたくさんありました。友達はウクレレやフラダンスといった授業も取っており、ハワイの文化を知る上でとてもいい経験だと思います。基礎のクラスを取っていたとはいえ、勉強は大変でした。授業はしっかり予習しないとついていけず、復習をするだけでも時間がかかりました。

課題・試験について	課題や試験は大変でした。特に最初の慣れない頃は、授業の予習復習だけでかなり時間がかかり、課題をこなすのもやっとという感じでした。しかし次第に課題にも慣れていき、無駄に時間をかけることなく終わらせることができるようになっていきました。しかし試験は毎回苦戦しました。膨大な教科書の中から設問がでるため、曖昧に記憶しているだけでは到底答えることができませんでした。試験前は図書館にこもってひたすら教科書を読み、暗記をしていました。
大学外の活動について	私は2つのクラブ活動に所属しました。1つは上述したように、国際交流活動のクラブで休みの日などにビーチやハイキングをしたりしました。もう1つは観光学部にあるものでTravel Industry Management Student Associationというものです。このクラブは観光に特化したもので、ホテルやレストランの中を見学したり、働いている方の話を聞く機会が設けられました。それ以外にもボーリングや映画鑑賞などのイベントも開催されました。
留学を志す人へ	留学をする人は必ず、はっきりした目標や志をもって留学してほしいです。でないと何のために留学したかわからないまま、あっという間に半年や1年は過ぎてしまいます。また、想像以上に授業や試験は大変です。また、怠けようと思えばいくらでも怠けられる環境になるので、しっかりと意思を持って留学してほしいです。あと、自分がしたいことにそった留学先を選んでほしいと思います。そのためには事前にたくさんの方の下調べをください。選択肢は大学だけでなく、膨大に提供されているので、妥協せず本当に自分にあったものを選んでください。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中		HWST107		HWST107			
	SLS150	TIM101	SLS150	TIM101	SLS150		
午後	自習	自習	TIM102	自習	TIM102		
	自習	自習	自習	自習	自習		
夕刻							
夜							